

大会速報 2日目(8/28)

学生フォーミュラ日本大会 2019 の2日目を迎えました。朝から強風注意報が発令されるほどに風が強く、日中は降水もありテントのあるピットでは対応に追われましたが、マシンへの影響はほとんどなく、各種車検をスムーズに受けることができました。

9時ごろに1回目の技術車検を受け、7項目の問題を指摘されました。その後、ドライバー脱出試験、フラッグテストを行なったのちピットに車両を戻し、1度目の技術車検で指摘された問題を修正しました。再び車検を受け、無事に技術車検を通過しました。指摘された点については次年度への教訓とし、製作に活かしていきます。15時に重量計測を行い、続けてチルトテストを実施しました。KRT19の車両重量(ガソリン満タン、ドライバー非乗車)は235kgでした。チルトテストは、1回目の60度傾斜時に外側のタイヤが浮いてしまったため、再試験となりました。アライメント調整不足によるものと判断し、アライメント調整を行ったのち、2回目の試験で通過いたしました。その後、騒音テストを実施しましたが、アイドリング時は規定値103dBを超える104dB、指定回転数時は規定値110dBを超える114dBとなってしまったため、1回目の騒音テストは通過できませんでした。ここで、本日の車検は終了となりました。

16時ごろには、静的審査のプレゼン審査を受けました。1年生がプレゼンターとなり、短い準備期間ではありましたが、無事発表を行うことができました。今回の経験を活かし、来年度の発表につなげたいと思います。17時頃には、車両を並べ大会参加チーム全員での集合写真撮影を行いました。以上で本日の日程は終了となりました。

3日目は、本日通過しきれなかった騒音試験、また、実施していないブレーキテストを通過し次第、スキッドパッド、アクセラレーション等の動的審査へと進む予定です。

明日の速報も是非ご覧ください。

